

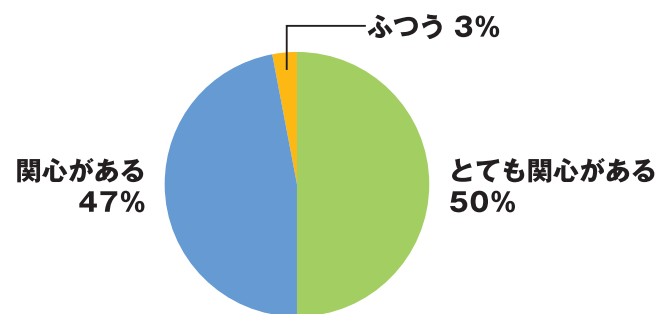


アンケートの結果をご報告します

「グリーンライフばとう」では、これまで延べ約100人の皆さんからアンケートのご回答をいただきました。ありがとうございました。
皆さんからいただいた主なアンケートの結果をご報告します。

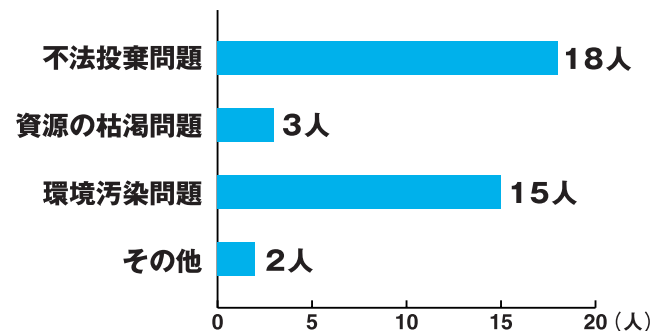
ごみ問題に関心がありますか？

(vol.1 7月号 回答者30人)



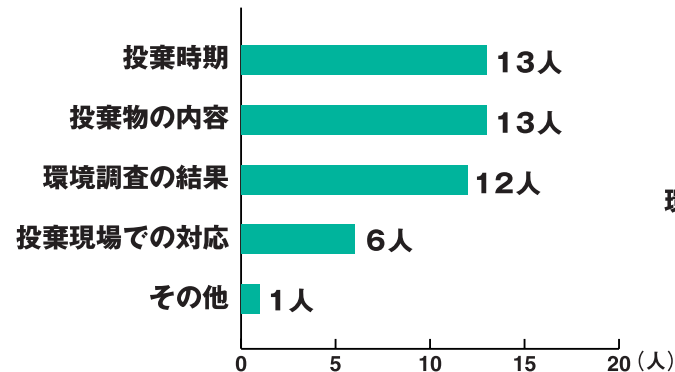
循環型社会の課題として関心がある内容は？

(vol.2 8月号 回答者26人)



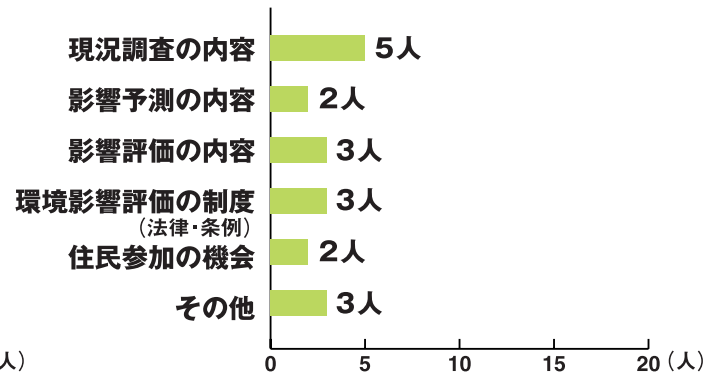
北沢の不法投棄現場について知っている内容は？

(vol.2 8月号 回答者26人)



環境アセスメントで知りたい内容は？

(vol.3 9月号 回答者16人)



ご意見ありがとうございました

「適地性判断のための環境アセスメント」について、県庁及び馬頭町役場において1月11日(金)までの約1カ月間、調査計画書(案)を縦覧いたしました。

縦覧期間中、皆さんから6通の意見書をいただきました。ありがとうございます。

意見書の内容については、専門家の先生に報告し、調査計画の内容を決定するための参考とさせていただきます。

今後とも、候補地周辺の環境に関する情報などについて、皆さんのご意見をお寄せくださいますよう、引き続きご協力をお願いいたします。

これからも、皆さんの関心のある情報をどんどんお知らせいたします！



(平成14年2月発行)

- 発行——栃木県 生活環境部 環境整備課
〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3113
- 問合せ先——栃木県 生活環境部 環境整備課 TEL.028-623-3227
馬頭町 環境整備対策室 TEL.0287-92-1112



グリーン・ライフ Green Life ばとう

快適で安全な暮らしのために

vol. 6

今回のテーマ

アンケート特集



これまでに皆さんからいただいたご意見などを紹介します。





お寄せいただいた ご意見・ご質問にお答えします。

これまでアンケートはがきでいろいろなご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。
昨年12月6日に「適地性判断のための環境アセスメント」について説明会を開催しましたが、
今回は、アンケートでお寄せいただいたご意見・ご質問の中から、
環境アセスメント（環境影響評価）に関する代表的なものについて、お答えいたします。

ご質問

なぜ、アセスメントは馬頭町だけで行うのでしょうか。

【お答え】北沢の不法投棄物を撤去するための処分場だからです。

平成2年に、馬頭町大字小口字北沢地区で大量の廃棄物が不法投棄され、半年後に投棄者は検挙されましたが、現場の不法投棄物は投棄されたままになっており、このままでは鉛などの有害物質による汚染が広がることも考えなくてはなりません。

馬頭町では、平成12年6月、地域住民の健康で安全な生活を守るため、県に対し、安全対策に万全を期した最終処分場の建設を要請しました。

県としては、処分場を設置して不法投棄物を撤去処理することが、最も現実的で安全な方法であると考えておりますが、まずは、候補地である備中沢に、環境保全に配慮した、将来にわたって安全な最終処分場を設置することができるかどうかを調べる必要があります。このため、適地性を判断するための環境アセスメントを実施することとしました。

ご意見

環境アセスメントを行うことは建設につながる。

【お答え】「適地性判断のための環境アセスメント」を行うことが、直ちに処分場建設に結びつくものではありません。

「適地性判断のための環境アセスメント」は、自然環境や生活環境にできるだけ影響を与えないために、必要な項目の全部について綿密な調査を行った上で、環境への影響を予測・評価していくものです。

候補地で事業を行うかどうかについては、この環境アセスメントによって得られた結果を、技術面や経済面などから総合的に検討した上で、最終的に判断いたします。

したがって、「適地性判断のための環境アセスメント」を行うことが、直ちに処分場建設に結びつくものではありません。



この図が、
「適地性判断のための
環境アセスメント」の
流れです。

専門家の意見

事業の構想

説明会

適地性判断のための
環境アセスメント

説明

意見

住民の皆さま

情報公開

環境予測・評価

説明会

不適地

適地性の判断

適地

ご意見

環境アセスメントは利害関係のない大学研究室に依頼すべき。

【お答え】大学の先生をはじめとした専門家による科学的・客観的な検証を行います。

「適地性判断のための環境アセスメント」は、地形・地質や水質、動植物、生活環境など、調査項目が多岐にわたるため、それぞれの分野の専門的な検証が必要になります。

調査計画や現況調査の内容、影響予測・評価の結果などの検討に際して、大学の先生をはじめとした専門家により、科学的・客観的な検証をいただいております。

ご意見

環境アセスメントに関する情報はすべて開示すべきです。

【お答え】徹底して情報を公開します。
まず、調査計画の策定にあたっては、調査計画書（案）を自由にご覧いただき、住民の皆さんから貴重なご意見をお寄せいただきました。

現況調査の途中においても、取りまとめた資料を、馬頭町役場や栃木県庁で、皆さんにご覧いただけるよう準備していきます。また、環境アセスメントで得られた影響予測・評価の結果については、説明会でご報告いたします。

今後も皆さんからのご意見・ご質問を
お待ちしております！

